

安倍晋三元首相の秘書官として、北朝鮮との交渉にかかわった井上義行氏が、産経新聞のインタビューに応じ、秘密交渉の舞台裏を語った。(阿比留瑠比、尾崎良樹)

大韓航空機爆破事件の実行犯、金賢姫元工作員の来日では、日本政府の目的が見えてこなかった。

拉致被害者家族に、少しでも心の支えができたのであればよかったという半面、金元工作員は多くの方を殺害した犯人だ。韓国遺族の気持ちなども考えたやり方だったか。VIP用ヘリコプターでの「遊覧」飛行までやる必要があったのか。

菅直人首相は今回、「拉致の真相究明、被害者の一日も早い救出につながることを期待している」と第三者のような言葉を発した。なぜ「私自身の手で被害者を取り戻す」という言葉が出てこないのか。拉致問題への認識が少し薄いのか。拉致問題は生半可なことでは解決はできない。一番必要なのは覚悟だ。

私は平成15年12月20〜23日と、16年1月17〜20日の2回、極秘訪朝した。目的は14年10月に帰国した拉致被害者5人の家族の帰国であり他の拉致被害者を取り戻すことだった。安倍官房副長官の秘書官当時が始まった極秘プロジェクトで、メンバーは安倍氏、中山恭子内閣官房参与(拉致問題担当)、谷内正太郎内閣官房副長官補と私の4人。私の訪朝はこのメンバーと小泉純一郎首相など、政府のごく限られた人しか知らなかった。

■経費はポケットマネー

当時、表向きは動きのなかった拉致問題。だが北朝鮮からはさまざまなアプローチがあった。ルートを精査し、最後に一人の人物「ミスター

井上元首相秘書官 対北秘密交渉の舞台裏語る

ミスターZ「あと何人で解決か」



インタビューに応じる井上義行氏(阿比留瑠比撮影)

いのうえ・よしゆき 昭和38年生まれ、47歳。神奈川県出身。高校卒業後、国鉄(当時)に就職し、日大経済学部(通信制)を卒業。旧総理府(現内閣府)に移り、安倍晋三元首相が官房副長官、官房長官、首相に就いた際、それぞれ秘書官として支えた。

Zが残った。その人物と会うために訪朝した。経費は中山氏と私のポケットマネー。妻には怒られた(笑)。

Zとの会談場所は平壤の高麗ホテルの豪華な特別室。大きな液晶テレビがあった。訪朝前にも電話でFAXではやりとりしていたが、驚くほど日本語が流暢で、日本のあらゆる情報を知っていた。朝鮮人民軍と朝鮮労働党の両方に籍がある人物らしく、金正日総書記の秘書官のような立場だったかもしれない。

年齢は45〜55歳、身長は私と同じ162センチくらい。体形はふっくら。会談中、何げなく部屋の壁にかかっている若いときの金日成国家主席の肖像画を見て驚いた。Zの容姿が肖

像画にそっくりだったからだ。

Zは「自分はトップから日本に対する権限をすべて委任された。高麗ホテルの特別室が使える人間だと言えはわかる」と言った。Zはわれわれの知らないことまで知っていた。日朝間の文書の存在や取り交わされた経緯、日朝平壤宣言の語句の解釈など。少なくとも、金正日氏と直接話ができる人物だったと思う。

■幻に終わった仮文書

最終的には、3項目を仮文書にしようというところに至った。①日朝両政府は(14年9月の)平壤宣言を有効と認識し、履行することを再確認する②北朝鮮は日本に帰国した拉致被害者5人の家族を日本に帰国さ

せる。5人の拉致被害者については相互理解が不足していたことに、日本として遺憾の意を表する③拉致被害者の家族の帰国後、直ちに日朝国交正常化交渉を再開し、他の拉致問題の解決も含め、日朝正常化の実現を図る」というものだ。

会談は順調で合意の感触があった。子供たちの帰国は「(ジェンキンス家を除き)大丈夫だ」と言っていた。だがZは途中から「少し時間をかけてやりましょう」と言い出し、私は帰国した。

2回目の訪朝時は、平壤宣言の解釈など国交正常化交渉の身中に踏み込んだものになっていた。平壤宣言の経済協力の中に「慰安婦問題も入っている」などと言ってきた。私

らかの約束を小沢氏が履行しなかったのかどうか。

なぜか鳩山由紀夫前首相は非常に評価が高かった。河野洋平前衆議院議長、野中広務元官房長官、鈴木宗男元官房副長官も評価されていた。

その後、Zとの連絡は途切れたが、17年10月に安倍氏が官房長官に就任し、私が政務秘書官に就くと再び「会いたい」と言ってきた。18年9月の安倍内閣発足後は接触が増えた。私はZに拉致被害者の「生存者リスト」提出を求めたが、18年10月の北朝鮮による核実験で交渉は複雑化し、「リスト」は出てこなかった。

Zは自分に不利なときには黙り込むが、一度もうそをついたことはなかった。

■安倍氏退陣で連絡消滅

19年7月の参院選後に再交渉するのでは合意していたが、自民党が敗北し、安倍氏が退陣表明するとZからの連絡はなくなった。(参院選で勝利していれば、拉致被害者は間違いなく帰ってきた。北朝鮮側は安倍政権が長期政権になると思っていたし、拉致被害者を帰国させれば国交正常化までいくわけだから。

■「小沢氏は裏切った」

Zから日本の政治家の評価も聞いたが、いまだにわからないのが民主党的の小沢一郎前幹事長のことだ。(2年に訪朝した)金丸信元自民党副総裁との関係があるので、小沢氏は評価されているのかと思っていたが、「彼はわが国を裏切った」とのことだった。金丸氏と北朝鮮側の何

がある中で拉致問題の比重をどう考えるか、時の首相はいつか決断しなければならぬ。場合によっては、首相辞任も考えなければいけない。被害者全員を帰国させたら、それで辞任してもいいという覚悟を持ってやらないと向こうは動かないだろう。北朝鮮はそれを見ていると思う。